

平成 30 年 3 月 27 日

古賀市議会  
議長 結城 弘明 様

文教厚生常任委員会  
委員長 吉住 長敏

## 委員会審査報告書

本委員会に付託された事件の審査結果を、会議規則第 110 条の規定により 3 月 5 日に委員会を開催し慎重な審議を行った要旨について下記のとおり報告します。

### 記

#### 第 6 号議案 古賀市スポーツ推進審議会条例の制定について

第二次古賀市スポーツ振興基本計画その他のスポーツの推進に関する重要事項を調査審議する機関として古賀市スポーツ推進審議会を設置するため、条例を制定するもの。

##### 【審査内容】

生涯学習推進課に対する審議で明らかになった主な事項は次のとおり。

1. 審議会は識見のある 15 人以内で組織し、年 6 回程度の開催。環境、地域、子ども、成人の 4 部会が設けられる。
2. ヘルスアップぷらんの「うごく」の柱と、運動とスポーツとの連携により市民全体の体力の底上げをはかる。
3. 審議会では大きく競技スポーツ、生涯スポーツに分かれ、年齢に応じたスポーツの推奨をしていく施策議論が期待される。

##### 【意見】

(賛成意見)

- ・ 審議会が 4 部会に分かれて年齢等に合わせた対応によりスポーツの振興・健康増進の発展が期待できる。

##### 【審査結果】

委員会は、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定した。

#### 第 10 号議案 古賀市保健福祉総合センター条例の一部を改正する条例の制定について

古賀市保健福祉総合センターのカラオケ設備を廃止するため、条例の一部を改正するもの。

##### 【審査内容】

福祉課に対する審議で明らかになった主な事項は次のとおり。

1. 年間利用者は約 1 千人。デメリットはなく、利用申し込みはこれまでの福祉課窓口からカラオケルームの目の前にある社会福祉協議会で済むため利便性が向上する。
2. 改正案により、市はカラオケルーム約 30 m<sup>2</sup>の行政財産使用料、年間約 20 万円を社会福祉協議会から収入する。
3. カラオケルームはデイサービス利用者以外の一般利用も可能であり、その有効活用もできる判断のもとに社会福祉協議会と協議が整ったもの。

#### 【意見】

(賛成意見)

- ・社会福祉協議会の努力でより円滑な運営が期待でき、利用者にとってもすぐ隣の窓口で申込でき利便性が高まる。

#### 【審査結果】

委員会は、賛成全員で原案のとおり可決すべきものと決定した。

### 第 11 号議案 古賀市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

地域包括ケアシステムの強化のための介護保険法等の一部を改正する法律による介護保険法の一部改正及び関係政令の一部改正に伴い、保険料の改定等をするため、条例の一部を改正するもの。

#### 【審査内容】

介護支援課に対する審議で明らかになった主な事項は次のとおり。

1. 地域包括ケアシステムの推進、認知症対策など重症化にならないよう予防事業の取り組みを強化することで負担軽減につながった。
2. 介護保険料算定の基準となる 2025 年度の介護認定率は 17.6%と推計。
3. 介護保険給付費準備基金は 6 期では計画段階で 1 億 8 千万円の取り崩し予定が、結果的に 5 億円まで積み上がり、次期は諸事情を勘案し 4 億円を取り崩すもの。
4. 介護保険料を 12 段階としたことによる値上げ対象者は約 200 人、年額 3,420 円増と見込まれる。

#### 【自由討議】

1. 今回の 100 円値下げにより市民の中に努力すれば結果を生む機運の高まりにつながる。今後の急激な値上がりにならないような努力が必要。
2. 6 期 3 年間で黒字であった点から大幅な値下げがあっても良かったのでは。介護保険料 12 段階の新設に危惧。とはいえ介護保険給付費準備基金取り崩しは 1 期毎に完結すべき措置。
3. 介護保険給付費準備基金 5 億円のうち 4 億円の取り崩しについて次期で必ずしも返還しなければならないものか悩ましい。

4. 介護保険料の100円値下げは一瞬はいいが、要介護者は増えていく長期的負担の観点から、取り崩しのあり方をもう少し検討する必要がある。
5. 他自治体が軒並み値上げの中で古賀市が若干とはいえ値下げすることで介護予防、健康づくりで市の本気度が出て、さらにいい結果が期待される。

**【意見】**

(賛成意見)

- ・全体的に低所得者の負担軽減、少額であっても引き下げに向かったことは喜ばしい。6期3年間の黒字会計により次期に還元することは妥当。

(反対意見)

- ・職員の値下げ努力は評価するが、要介護が増える世の中においては長期的視点が必要で、一瞬の光より長い光をめざしたい。

**【審査結果】**

委員会は、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決定した。